

(様式1)

## 平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 055	提案機関名 農業技術センター畜産技術所
<b>要望問題名</b> 見せる養鶏の実証試験	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 都市の中では迷惑がられていた畜産が、近年「食品に対する安全安心」ニーズや食育の場として、経営の存続に対するニーズも現れてきている。これらのニーズを具現化する実証試験を設置し都市の中での畜産のあり方を都市型養鶏をモデルとして検証することを前年に引き続き要望する。また、継続検討の状況についての回答もお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術所    ③水産技術センター ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

<b>回答機関名</b>	農業技術センター畜産技術所	<b>担当部所</b>	畜産工学担当
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応    ⑥現地対応 ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)		
<b>対応の内容等</b> 卵の直販経営が多い本県の都市型養鶏において、販売の際の高付加価値化につながる技術を提案するため、採卵鶏について、国産鶏の組合せ検定、アニマルウェルフェア等に関する試験を現在実施しています。ご要望の「見せる養鶏」の事例として、これらの試験の具体的なイメージを広く示していくことが必要ではないかと考えています。 展示用鶏舎を新設することは現状では困難であると思われませんが、昨年の貴所からのご要望を受けまして、昨年10月に開催した当センターの施設公開を利用して、アニマルウェルフェアに関する試験で用いたケージを展示用に作製し、「見せる養鶏」として展示しました。今後も可能であれば現地での実証試験を実施するなど、具体的なイメージを提示することに努めて、都市型養鶏のモデルとして提案、普及できればと思っています。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			